

2019年10月31日



一般財団法人 運輸総合研究所

第134回運輸政策コロキウム開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび運輸総合研究所におきまして、下記のとおり「第134回運輸政策コロキウム」を開催致します。つきましては、ご関心をお持ちの皆様のご出席を賜りますよう、ご案内申し上げます。

また、ご関心をお持ちの方々に広くご周知頂ければ幸いです。

会場の都合上、入場者数には限りがございますので、大変恐縮ですが、申込み専用 URL からお申込みくださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

「第134回運輸政策コロキウム」

日 時：2019年12月11日(水)
16:00~18:00 (開場15:30)

会 場：運輸総合研究所 2階 大会議室 (日比谷線神谷町駅徒歩1分)

テ ー マ：『米国における無人航空機政策の動向』

講 師：山田 伸一 ワシントン国際問題研究所 研究員

コメンテータ：鈴木 真二 東京大学未来ビジョン研究センター 特任教授

概 要： 無人航空機は、日本のみならず米国においても、非常に発展性のある分野としてとらえられており、現在、その活用のための研究開発、基準策定等の取組みが進められているところである。

米国におけるこうした政策は、トランプ政権になってから、より加速しているところであり、より多面的な研究開発の実施、研究結果や実際の活用事例の蓄積を踏まえて、逐次新しい展開が行われている。

将来の我が国における無人航空機政策の検討に資するよう、こうした米国における取組みについて、研究開発の動向、基準策定の動向などを把握・整理するとともに、研究内容について議論する。

参加費：無料

お申込み：下記の URL よりお申し込みください

<https://krs.bz/jterc/m/collo134>

(申込期限：12月6日(金)まで)



講師紹介：

講師 山田 伸一

ワシントン国際問題研究所 研究員

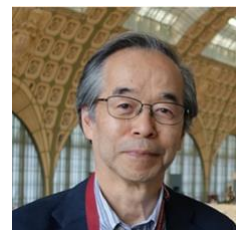
2001年東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻修了，同東京大学から修士（工学）授与。2001年4月より国土交通省へ入省。技術（機械）系として大臣官房，総合政策局，自動車局，海事局等を経験しつつ，航空分野を専門とすべく航空局に配属となった。航空局では，航空交通システムの近代化の推進，三菱スペースジェットの型式証明の審査，パイロット/整備士不足問題への対応等の業務を行う。2017年4月より現在のポストに着任し，ICAO（国際民間航空機関），FAA（連邦航空局）やEASA（欧州航空安全機関）をはじめとして，主に，航空安全分野に係る最新の政策や技術動向について調査を実施している。これまでの調査事項は「模擬飛行装置等の活用拡大に関する調査」（平成29年度）、「新たな進入方式等の安全かつ効率的な運航を実現するための運航要件に関する調査」（平成30年度）、「航空機安全に係る国際連携強化調査」（平成30年度）など。



コメンテータ 鈴木 真二

東京大学未来ビジョン研究センター 特任教授

1977年東京大学工学部航空学科卒業，1979年同大学院工学系研究科修士課程修了。（株）豊田中央研究所を経て，1986年東京大学工学博士取得，同工学部助教授。1992年Purdue大学客員研究員を経て，1996年東京大学大学院教授。2001年総長補佐，2009年航空イノベーション総括寄付講座代表（2018年より共同代表），2014～2017年広報室長，2018年スカイフロティア社会連携講座代表，2019年現職および東京大学名誉教授。（一社）日本航空宇宙学会会長（第43期），（一社）日本機械学会副会長（第95期），International Council of Aeronautical Sciences (ICAS)会長（2019-20），（一社）日本UAS産業振興協議会理事長（2014～），（一社）航空イノベーション推進協議会代表理事（2018～），あいち航空ミュージアム館長（非常勤）（2017～），福島ロボットテストフィールド所長（非常勤）（2019～），日本学術会議連携会員（2014～）。研究分野は飛行力学制御，航空イノベーション，研究ユニット，次世代スカイシステム。



運輸総合研究所は日本財団の助成を受けて活動を行っております。

Supported by  日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

お問い合わせ：

一般財団法人運輸総合研究所 国際部（担当：渡邊、山脇、金塚）
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19（虎ノ門マリビル）
TEL：03-5470-8420 FAX：03-5470-8419
E-mail：collo@jterc.or.jp HP：<https://www.jterc.or.jp>